

1  $i$  を虚数単位とするとき、次の各問に答えよ。

- (1) 複素数  $c = 1 + i$  について、 $c$  と共役な複素数  $\bar{c}$  および  $|c|^2$  をそれぞれ求めよ。
- (2) 複素数  $z$  が  $|z| = 1$  を満たすとする。このとき、 $z + \frac{1}{z}$  が実数であることを証明せよ。
- (3)  $\alpha, \beta$  を複素数として  $\alpha$  の実部と虚部がともに正であるとする。また、 $|\alpha| = |\beta| = 1$  とする。複素数  $i\alpha, \frac{i}{\alpha}, \beta$  で表される複素数平面上の3点が、ある正三角形の3頂点であるとき、 $\alpha, \beta$  をそれぞれ求めよ。

(静岡大学 2016)

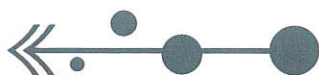
2 複素数平面上の点  $0$  を中心とする半径  $2$  の円  $C$  上に点  $z$  がある。  $a$  を実数の定数とし、

$$w = z^2 - 2az + 1$$

とおく。

- (1)  $|w|^2$  を  $z$  の実部  $x$  と  $a$  を用いて表せ。
- (2) 点  $z$  が  $C$  上を一周するとき、 $|w|$  の最小値を  $a$  を用いて表せ。

(北海道大学 2016)



2016年理(物・化)・工・情報第4問

数理  
石井4  $i$  を虚数単位とするとき、次の各問に答えよ。

- (1) 複素数  $c = 1 + i$  について、 $c$  と共役な複素数  $\bar{c}$  および  $|c|^2$  をそれぞれ求めよ。  
 (2) 複素数  $z$  が  $|z| = 1$  を満たすとする。このとき、 $z + \frac{1}{z}$  が実数であることを証明せよ。  
 (3)  $\alpha, \beta$  を複素数として  $\alpha$  の実部と虚部がともに正であるとする。また、 $|\alpha| = |\beta| = 1$  とする。複素数  $i\alpha, \frac{i}{\alpha}, \beta$  で表される複素数平面上の3点が、ある正三角形の3頂点であるとき、 $\alpha, \beta$  をそれぞれ求めよ。

(1)  $\bar{c} = 1 - i, |c|^2 = 2$  ,,

(2)  $|z| = 1$  より、 $z = \cos\theta + i\sin\theta$  ( $0 \leq \theta < 2\pi$ ) と表せる。

$$\begin{aligned} z + \frac{1}{z} &= \cos\theta + i\sin\theta + (\cos\theta + i\sin\theta)^{-1} \\ &= \cos\theta + i\sin\theta + \cos(-\theta) + i\sin(-\theta) \quad \downarrow \text{ド・モアブル} \\ &= \cos\theta + i\sin\theta + \cos\theta - i\sin\theta \\ &= 2\cos\theta \quad (\text{実数}) \quad \square \end{aligned}$$

(3)  $\alpha$  は実部が正、虚部が正、 $|\alpha| = 1$  より、 $\alpha = \cos\theta + i\sin\theta$  ( $0 < \theta < \frac{\pi}{2}$ ) と表せる。

このとき、 $i\alpha = \cos(\theta + \frac{\pi}{2}) + i\sin(\theta + \frac{\pi}{2})$ ,  $\frac{i}{\alpha} = \cos(\frac{\pi}{2} - \theta) + i\sin(\frac{\pi}{2} - \theta)$

$A(i\alpha), B(\frac{i}{\alpha}), C(\beta)$  とすると、 $|i\alpha| = |\frac{i}{\alpha}| = |\beta| = 1$  であるから

正三角形  $ABC$  は単位円に内接する。原点を  $O$  とすると、

$\angle AOB = (\theta + \frac{\pi}{2}) - (\frac{\pi}{2} - \theta) = \frac{2\pi}{3}$  であるから、 $\theta = \frac{\pi}{3}$

よって、 $i\alpha = \cos \frac{5}{6}\pi + i\sin \frac{5}{6}\pi = -\frac{\sqrt{3}}{2} + \frac{1}{2}i$

$\frac{i}{\alpha} = \cos \frac{\pi}{6} + i\sin \frac{\pi}{6} = \frac{\sqrt{3}}{2} + \frac{1}{2}i$

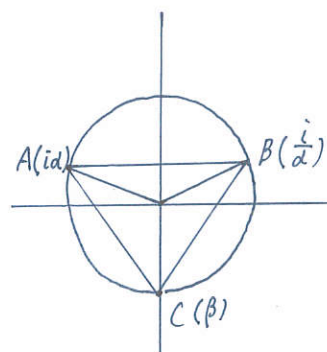
$\alpha = \cos \frac{\pi}{3} + i\sin \frac{\pi}{3} = \frac{1}{2} + \frac{\sqrt{3}}{2}i$

$\therefore \beta = i\alpha \cdot (\cos \frac{2}{3}\pi + i\sin \frac{2}{3}\pi)$

$= (-\frac{\sqrt{3}}{2} + \frac{1}{2}i)(-\frac{1}{2} + \frac{\sqrt{3}}{2}i)$

$= -i$

$\therefore \alpha = \frac{1}{2} + \frac{\sqrt{3}}{2}i, \beta = -i$  ,,



2016年理系第1問

 数理  
石井

1 複素数平面上の点0を中心とする半径2の円C上に点zがある。aを実数の定数とし、

$$w = z^2 - 2az + 1$$

とおく。

- (1)  $|w|^2$ をzの実部xとaを用いて表せ。  
 (2) 点zがC上を一周するとき、 $|w|$ の最小値をaを用いて表せ。

$$(1) |w|^2 = w \cdot \bar{w}$$

$$\begin{aligned} &= (z^2 - 2az + 1)(\bar{z}^2 - 2a\bar{z} + 1) \\ &= z^2\bar{z}^2 - 2az^2\bar{z} + z^2 - 2a\bar{z}\bar{z}^2 + 4a^2z\bar{z} - 2az + \bar{z}^2 - 2a\bar{z} + 1 \\ &= |z|^4 - 2az|z|^2 + z^2 - 2a\bar{z}|z|^2 + 4a^2|z|^2 - 2az + \bar{z}^2 - 2a\bar{z} + 1 \end{aligned}$$

 $|z| = 2$ であるから、

$$|w|^2 = 16 - 10a(z + \bar{z}) + 16a^2 + z^2 + \bar{z}^2 + 1$$

 ここで、 $z + \bar{z} = 2x$ 、 $z^2 + \bar{z}^2 = (z + \bar{z})^2 - 2|z|^2 = 4x^2 - 8$ より、

$$\begin{aligned} |w|^2 &= 17 - 10a \cdot 2x + 16a^2 + 4x^2 - 8 \\ &= \underline{4x^2 - 20ax + 16a^2 + 9} \end{aligned}$$

$$(2) |w|^2 = 4\left(x - \frac{5}{2}a\right)^2 - 9a^2 + 9$$

 $-2 \leq x \leq 2$ であるから

$$(i) -2 \leq \frac{5}{2}a \leq 2 \text{ すなわち、} -\frac{4}{5} \leq a \leq \frac{4}{5} \text{ のとき}$$

$$|w| \text{の最小値は、} \sqrt{-9a^2 + 9} = 3\sqrt{1 - a^2}$$

$$(ii) \frac{5}{2}a > 2 \text{ すなわち、} a > \frac{4}{5} \text{ のとき。}$$

$$|w| \text{は} x = 2 \text{のとき、最小値} \sqrt{(4a - 5)^2} = |4a - 5| \text{をとる。}$$

$$(iii) \frac{5}{2}a < -2 \text{ すなわち、} a < -\frac{4}{5} \text{ のとき。}$$

$$|w| \text{は} x = -2 \text{のとき、最小値} \sqrt{(4a + 5)^2} = |4a + 5| \text{をとる}$$

(i)~(iii)より、 $|w|$ の最小値は

$$\begin{cases} |4a + 5| & (a < -\frac{4}{5} \text{のとき}) \\ 3\sqrt{1 - a^2} & (-\frac{4}{5} \leq a \leq \frac{4}{5} \text{のとき}) \\ |4a - 5| & (a > \frac{4}{5} \text{のとき}) \end{cases} \quad \text{—} //$$